

令和4年度第2回福島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター部会開催概要

- 1 開催日時 令和5年1月31日（火） 10:00～11:30
- 2 開催場所 福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター 多目的ホール
- 3 主な議題

- ・令和4年度職業能力開発事業実施状況について
- ・令和5年度職業能力開発事業実施計画について

- 4 議事経過

資料に基づいて事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

- ・経済団体としても、地域の中小企業の人材確保と従業員の能力開発の面から、ポリテクセンターいわきとの連携を一層加速させていきたい。
- ・セーフティネットとして切れ目なく離職者に職業訓練を提供する観点から、各機関が実施する施設内訓練・委託訓練・求職者支援訓練の訓練時期等の調整をこれまで以上に緻密に行う必要がある。
- ・昨今は、人材不足が顕著である上、女性活躍の推進、生産性向上やDXの推進、eラーニング、学びなおし、コンプライアンスなど雇用をめぐる大きな変革期にある。若年世代の働き方に対する意識も変わってきており、やりがいのある仕事、能力が開発できる仕事、研修制度の充実を重視するなど、採用してもその後のフォローアップが重要になってくる。また、IR情報として人的資本の開示が求められる趨勢となっており、企業の競争力が人的資本の面でも判断される時代になりつつある。
- ・企業と訓練受講者間の雇用のミスマッチの解消に当たっては要因分析が必要であるし、訓練の成果を企業がしっかり認識できるようなアピールも重要である。

- ポリテクセンターいわきが抱える問題は地域全体の問題にも通じる。企業、求職者、団体等それぞれの立場で、また、関係機関が連携し、地域全体として取り組んでいかなければならない。

令和4年度第2回福島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター部会委員名簿

(敬称略)

神長 眞一 株式会社アルプスビジネスクリエーション
専務取締役 福島カンパニー長

高橋 直人 連合福島いわき地区連合会 議長

小林 裕明 (座長) いわき商工会議所 専務理事

宇佐見 進 いわき市技能職団体連絡協議会 会長

奥貫 秀則 いわき公共職業安定所長

長尾 憲宏 福島県商工労働部産業人材育成課長

荒木 学 いわき市産業振興部商業労政課長